

道路改築事業では、渋滞や事故等の交通課題に対し、安心安全で快適な道路環境を創出するために、道路の新設や拡幅、沿道環境の改善を実施しています。

道路整備によって移動時間の短縮や信頼性の向上等による生産性の向上や、沿道開発・企業進出等が進み、雇用や消費と

いった経済活動を創出するなどのストック効果の発現が期待されます。

国道19号(多治見市～瑞浪市)

みずなみえな 瑞浪恵那道路

岐阜県瑞浪市土岐町～
岐阜県恵那市長島町(L=約12.5km)

瑞浪恵那道路は瑞浪市と恵那市を結ぶ延長約12.5kmの区間で、渋滞・事故等の交通課題の解消や、リニア中央新幹線に伴う地域振興に寄与する道路として計画しました。
平成27年度に瑞浪市土岐町～恵那市武並町の延長8.2kmが事業着手し、平成29年度に起点部で工事着手しました。

中心杭打ち式(平成27年11月)



着工式(平成29年12月)



ストック効果1 企業立地を促進し雇用の創出に期待

恵那テクノパーク	
概要	
立地企業: 14社	
従業員数: 約1600人	
鉄道車両用電機品企業: 1社(約150人)	
自動車部品企業: 5社(約1100人)	
その他企業: 8社(約350人)	



恵那西工業団地の造成を決定!!

恵那西工業団地は敷地約19.5ヘクタール(3区画造成)で平成31年度以降完成予定



ストック効果2 観光・レジャー支援で集客力を高める

